

報道ご関係者各位
2011年7月11日

『マニライフ生命 わくわくチャリティラン & 駅伝』
2011年10月15日(土) 味の素スタジアム(東京都調布市)で開催



マニライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼 CEO クレイグ・ブロムリー、本社:東京都調布市)は、10月15日に味の素スタジアムで開催される『マニライフ生命 わくわくチャリティラン & 駅伝 2011 in 味の素』(主催:TOKYO MX,(株)東京スタジアム)に今年も特別協賛いたします。同イベントは、例年5月に開催しておりましたが、今年は東日本大震災の諸派の影響を考慮し、10月15日に延期となりました。

2008年の開催から4回目を迎える今年は、1キロ親子手つなぎラン&ちびっこラン、5キロファンランと20キロ駅伝の3つの種目設定となっており、駅伝参加費用の一部が東日本大震災被災地の支援にあてられるほか、会場内に募金箱を設置し募金の協力を呼びかけます。集まった募金は、社会福祉法人中央共同募金会を通じて被災者のために活動するボランティアグループやNPOを支える『赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」』に寄付します。

また、今年には抽選会を実施し、マラソン初心者でも有名な大会に参加できるチャンスとして、男女各1名様に2012年ポストンマラソン(注1)の特別参加権が当たる抽選会を実施します。(注2)マニライフ・ファイナンシャル・グループの一社であるジョン・ハンコック社がポストンマラソンのメインスポンサーであることから、今回の特別出場資格の提供が実現しました。特別ゲストとして、今年ポストンマラソン車椅子の部門で優勝された副島正純選手、土田和歌子選手、そしてタレントとして活躍されている吉澤ひとみさんが出演されます。この他にも、大道芸人によるパフォーマンスなど楽しい企画が予定されています。

同イベントについて、マニライフ生命クレイグ・ブロムリー社長兼CEOは次のように述べています。「皆さまに信頼をお寄せいただき、その信頼に真摯にお応えする企業として、このイベントに4年連続で協賛することを嬉しく思います。地域の皆さまに健康的に汗を流していただき、思いやりと助け合いの精神を大切にする有意義な時間をお過ごしただけならば幸いです。被災地の復興に向けての取り組みは、今後も継続的に支援していくこととなりますが、このイベントで集められた寄付金が、少しでも震災に見舞われ困難な生活をされている方々のお役に立つことを願っております。」

参加申し込みは、TOKYO MXホームページ(<http://www.mxtv.co.jp/wakuwaku11/>)にて、9月26日まで受付中です。

(注1)ポストンマラソンは、1897年に開催されてから2012年で116回目を迎える歴史の古い大会です。世界中から高記録を持つエリートランナーと年代別に設定されているエントリー資格タイムをクリアしたランナーが参加するハイレベルな大会として知られています。開催日時(予定)は2012年4月16日です。公式ウェブサイトはwww.baa.org。

(注2)渡航費、宿泊費はご本人負担となります。また、ポストンマラソン参加資格年齢の規定により、抽選は18歳以上の方に限らせて頂きます。

マニユライフ生命 わくわくチャリティラン&駅伝 2011 in 味スタ 開催概要

大会名	マニユライフ生命 わくわくチャリティラン&駅伝 2011 in 味スタ
開催日・会場	平成 23 年(2011 年)年 10 月 15 日(土)・味の素スタジアム / 武蔵野の森公園特設コース
部門 / 定員	
【ファンラン部門】	5k ファンラン(小学生～一般) / 2500 人 1k 親子手つなぎラン&ちびっ子ラン(幼児・小学生と保護者/子ども単独) ※各回とも事前エントリーと当日エントリーを合わせて 1250 人で締切ります。
【20k 駅伝部門】	男子の部・女子の部(中学生以上/5k×4 人) / 750 チーム 3000 人 混成の部(中学生以上) / 750 チーム 3000 人
参加料	ファンラン部門=無料(チャリティ募金にご協力ください) / 計測無し 20k 駅伝部門=1 チーム 10,000 円(うち 2,000 円はチャリティ募金) ※参加者の皆様からお預かりした募金は中央共同募金会を通じて『赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」』に寄付します。
表彰・特典	20k 駅伝部門=各部門上位 3 チームを表彰。駅伝参加者全員に大会記念 T シャツ進呈。 ファンラン=各お楽しみ賞。 来場者全員にマニユライフ生命特製大会記念品を進呈。 ボストンマラソン(2012 年 4 月・米国)に特別参加枠で出場できる抽選会を実施。
主 催	TOKYO MX、(株)東京スタジアム
共 催	(社)東京陸上競技協会、東京新聞・東京中日スポーツ、TOKYO FM
主 管	(社)東京陸上競技協会
特別協賛	マニユライフ生命保険(株)
協 賛	味の素株式会社、カルピス株式会社
後 援(予定)	カナダ大使館、在日カナダ商工会議所、調布市、調布市教委、調布市体育協会、府中市、府中市教育委員会、府中市体育協会、(社)東京都障害者スポーツ協会、東京都公園協会、京王グループ、カナダアイスフィールド、中央共同募金会、国士舘大学ウエルネス・リサーチセンター、パシフィックリーグ 6 球団
協 力(予定)	調布市市民活動支援センター、ミズノスポーツサービス株式会社
申し込み	TOKYO MX 大会オフィシャルページ http://www.mxtv.co.jp/wakuwaku11/
大会事務局	〒102-8002 千代田区麴町 1-12 TOKYO MX 事業局事業部内 TEL 03-5213-3250(平日 10-17 時) FAX 03-5213-1891 問い合わせメール: y_abe@mxtv.co.jp

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社(「マニユライフ生命」)は、マニユライフ・ファイナンシャルのグループ企業です。マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界22ヵ国・地域で事業を展開している金融サービスのリーディング・グループです。マニユライフは120年以上にわたり、信頼に支えられ、その信頼に真摯に応える企業として、また力強さに満ち、明日を切り拓く企業として、人生で最も重要な資金面の決断を行う際の解決策を、世界各地のお客さまにお届けすることを目指してまいりました。同社職員、エージェントおよび販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、世界各地の数百万のお客さまに経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供しています。また、世界各地の機関投資家のお客さまには、資産運用サービスのみならず、生命保険および損害・傷害保険の再々保険に特化した再保険の解決策もご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルとその子会社の管理運用資産は、2011年3月31日現在4,780億カナダドル(4,920億米ドル)となっています。カナダおよびアジア地域ではマニユライフ・ファイナンシャルとして、米国においては主にジョン・ハンコックとして事業を展開しています。マニユライフ・ファイナンシャル社一は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ(www.manulife.com)をご覧ください。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。(www.manulife.co.jp)